

●人文科学研究科人文科学専攻カリキュラムマップ

	授業科目	履修年次	単位数	必修◎／選択必修○／選択△	授業科目の到達目標(箇条書き)	DP1	DP2	DP3	DP4	
						人文科学の視点から世界諸地域の人間文化の固有性と普遍性の探求を深め、学問的課題を発見できる。	人文諸科学について学問的分析方法を修得し、諸課題を解明し、独自の理論を構築し、あるいは仮説を検証する能力を備える。	自らの研究成果について、口頭や文章によつて的確に表現する技術を修得し、発信することができる。	修得した高度な知識・分析力・判断力及び研究成果を活かし、高度専門職業人として活躍できる。	
共通必修 授業科目	人文科学総論	1	2	◎		◎				
	知的財産特論	1	1	◎				◎	○	
	研究者行動規範特論	1	1	◎				◎	○	
思想研究 コース	中国哲学思想論	1	2	○		◎	◎			
	中国哲学思想論演習(出土文献)	1	2	○			○	◎		
	中国哲学思想論演習(伝世文献)	1	2	○			○	◎		
	西洋哲学思想論(哲学)	1	2	○		◎	◎			
	西洋哲学思想論演習(哲学の歴史)	1	2	○			○	◎		
	西洋哲学思想論演習(哲学の理論)	1	2	○			○	◎		
	西洋哲学思想論(倫理学)	1	2	○		◎	◎			
	西洋哲学思想論演習(倫理学の歴史)	1	2	○			○	◎		
	西洋哲学思想論演習(倫理学の理論)	1	2	○			○	◎		
	日本思想論(古代中世)	1	2	○		◎	◎			
	日本思想論演習(古代中世・信仰)	1	2	○			○	◎		
	日本思想論演習(古代中世・文芸)	1	2	○			○	◎		
	日本思想論(近世)	1	2	○		◎	◎			
	日本思想論演習(近世・学問)	1	2	○			○	◎		
	日本思想論演習(近世・文芸)	1	2	○			○	◎		
	宗教思想論	1	2	○		◎	◎			
	宗教思想論演習(理論)	1	2	○			○	◎		
	宗教思想論演習(応用)	1	2	○			○	◎		
	芸術論(美学)	1	2	○		◎	◎			
	芸術論演習(近代美学)	1	2	○			○	◎		
	芸術論演習(現代美学)	1	2	○			○	◎		
	芸術論(美術史)	1	2	○		◎	◎			
	芸術論演習(近代美術史)	1	2	○			○	◎		
	芸術論演習(現代美術史)	1	2	○			○	◎		
	思想研究演習(前期)	2	2	◎				◎	◎	
	思想研究演習(後期)	2	2	◎				◎	◎	
	歴	日本歴史論(古代)	1	2	○		◎	◎		
		日本歴史論(中世)	1	2	○		◎	◎		
日本歴史論(近世)		1	2	○		◎	◎			
日本歴史論(近現代)		1	2	○		◎	◎			
日本歴史論演習(古代の政治)		1	2	○			○	◎		
日本歴史論演習(古代の社会)		1	2	○			○	◎		
日本歴史論演習(中世の政治)		1	2	○			○	◎		
日本歴史論演習(中世の社会)		1	2	○			○	◎		
日本歴史論演習(近世の政治)		1	2	○			○	◎		
日本歴史論演習(近世の社会)		1	2	○			○	◎		
日本歴史論演習(近現代の政治)		1	2	○			○	◎		
日本歴史論演習(近現代の社会)		1	2	○			○	◎		
中国歴史論(古代・中世)		1	2	○		◎	◎			
中国歴史論(近世・近代)		1	2	○		◎	◎			

	授業科目	履修年次	単位数	必修◎／選択必修○／選択△	授業科目の到達目標(箇条書き)	DP1	DP2	DP3	DP4
						人文科学の視点から世界諸地域の人間文化の固有性と普遍性の探求を深め、学問的課題を発見できる。	人文諸科学について学問的分析方法を修得し、諸課題を解明し、独自の理論を構築し、あるいは仮説を検証する能力を備える。	自らの研究成果について、口頭や文章によつて的確に表現する技術を修得し、発信することができる。	修得した高度な知識・分析力・判断力及び研究成果を活かし、高度専門職業人として活躍できる。
史研究コース	中国歴史論演習(古代・中世の政治)	1	2	○			○	◎	
	中国歴史論演習(古代・中世の社会)	1	2	○			○	◎	
	中国歴史論演習(近世・近代の政治)	1	2	○			○	◎	
	中国歴史論演習(近世・近代の社会)	1	2	○			○	◎	
	西洋歴史論(古代・中世)	1	2	○		◎	◎		
	西洋歴史論(近世・近代)	1	2	○		◎	◎		
	西洋歴史論演習(古代・中世の政治)	1	2	○			○	◎	
	西洋歴史論演習(古代・中世の社会)	1	2	○			○	◎	
	西洋歴史論演習(近世・近代の政治)	1	2	○			○	◎	
	西洋歴史論演習(近世・近代の社会)	1	2	○			○	◎	
	先史考古論(遺物・遺構)	1	2	○		◎	◎		
	比較考古論(政治・社会)	1	2	○		◎	◎		
	先史考古論演習(遺物)	1	2	○			○	◎	
	先史考古論演習(遺構)	1	2	○			○	◎	
	比較考古論演習(政治)	1	2	○			○	◎	
	比較考古論演習(社会)	1	2	○			○	◎	
	歴史研究演習(前期)	2	2	◎				◎	◎
	歴史研究演習(後期)	2	2	◎				◎	◎
	現代社会研究コース	現代社会変動論(地域社会学)	1	2	○		◎	◎	
現代社会変動論(災害社会学)		1	2	○		◎	◎		
地域社会計画論(福祉社会学)		1	2	○		◎	◎		
地域社会計画論(地域福祉)		1	2	○		◎	◎		
現代コミュニケーション論(道徳性)		1	2	○		◎	◎		
現代コミュニケーション論(ネットワーク)		1	2	○		◎	◎		
現代社会意識論(社会問題)		1	2	○		◎	◎		
現代社会意識論(逸脱)		1	2	○		◎	◎		
社会生活伝承論(社会生活伝承)		1	2	○		◎	◎		
社会生活伝承論(現代民俗伝承)		1	2	○		◎	◎		
造形伝承論(物質文化)		1	2	○		◎	◎		
造形伝承論(造形伝承)		1	2	○		◎	◎		
現代民族論(東アジア)		1	2	○		◎	◎		
現代民族論(社会組織)		1	2	○		◎	◎		
現代社会分析論演習(地域社会学研究)		1	2	○			○	◎	
現代社会分析論演習(災害社会学研究)		1	2	○			○	◎	
現代社会分析論演習(福祉社会学研究)		1	2	○			○	◎	
現代社会分析論演習(地域福祉研究)		1	2	○			○	◎	
現代社会分析論演習(コミュニケーション研究)		1	2	○			○	◎	
現代社会分析論演習(道徳性研究)		1	2	○			○	◎	
現代社会分析論演習(社会問題研究)		1	2	○			○	◎	
現代社会分析論演習(逸脱研究)		1	2	○			○	◎	
現代社会分析論演習(社会生活伝承研究)		1	2	○			○	◎	
現代社会分析論演習(現代民俗伝承研究)		1	2	○			○	◎	
現代社会分析論演習(物質文化研究)		1	2	○			○	◎	
現代社会分析論演習(造形伝承研究)		1	2	○			○	◎	
現代社会分析論演習(東アジア研究)		1	2	○			○	◎	

	授業科目	履修年次	単位数	必修◎／選択必修○／選択△	授業科目の到達目標(箇条書き)	DP1	DP2	DP3	DP4	
						人文科学の視点から世界諸地域の人間文化の固有性と普遍性の探求を深め、学問的課題を発見できる。	人文諸科学について学問的分析方法を修得し、諸課題を解明し、独自の理論を構築し、あるいは仮説を検証する能力を備える。	自らの研究成果について、口頭や文章によつて的確に表現する技術を修得し、発信することができる。	修得した高度な知識・分析力・判断力及び研究成果を活かし、高度専門職業人として活躍できる。	
	現代社会分析論演習(社会組織研究)	1	2	○			○	◎		
	社会調査法演習(調査企画・設計)	1	2	○				◎	◎	
	社会調査法演習(多変量解析)	1	2	○				◎	◎	
	社会調査法演習(質的調査法)	1	2	○				◎	◎	
	現代社会研究演習(前期)	2	2	◎				◎	◎	
	現代社会研究演習(後期)	2	2	◎				◎	◎	
日本・中国言語文学コース	日本語論(古代語)	1	2	○		◎	◎			
	日本語論(現代語)	1	2	○		◎	◎			
	日本語論演習(古代語研究)	1	2	○			○	◎		
	日本語論演習(古代語文献講読)	1	2	○			○	◎		
	日本語論演習(現代語研究)	1	2	○			○	◎		
	日本語論演習(現代語文献講読)	1	2	○			○	◎		
	日本文学論(中古)	1	2	○		◎	◎			
	日本文学論(近世)	1	2	○		◎	◎			
	日本文学論(近代)	1	2	○		◎	◎			
	日本文学論(近現代)	1	2	○		◎	◎			
	日本文学論演習(中古文学研究)	1	2	○			○	◎		
	日本文学論演習(中古文学講読)	1	2	○			○	◎		
	日本文学論演習(近世文学研究)	1	2	○			○	◎		
	日本文学論演習(近世文学講読)	1	2	○			○	◎		
	日本文学論演習(近代文学研究)	1	2	○			○	◎		
	日本文学論演習(近代文学講読)	1	2	○			○	◎		
	日本文学論演習(近現代文学研究)	1	2	○			○	◎		
	日本文学論演習(近現代文学講読)	1	2	○			○	◎		
	中国語論(中国の諸言語)	1	2	○		◎	◎			
	中国語論(語史・語学史)	1	2	○		◎	◎			
	中国語論演習(中国諸言語研究)	1	2	○			○	◎		
	中国語論演習(中国諸言語文献講読)	1	2	○			○	◎		
	中国語論演習(語史・語学史研究)	1	2	○			○	◎		
	中国語論演習(語史・語学史文献講読)	1	2	○			○	◎		
	中国文学論	1	2	○		◎	◎			
	中国文学論演習(中国文学研究)	1	2	○			○	◎		
	中国文学論演習(中国文学講読)	1	2	○			○	◎		
	日本・中国言語文学演習(前期)	2	2	◎				◎	◎	
	日本・中国言語文学演習(後期)	2	2	◎				◎	◎	
		英米語論(総論)	1	2	○		◎	◎		
		英米語論(形態・音韻論)	1	2	○		◎	◎		
		英米語論(意味論)	1	2	○		◎	◎		
	英米語論演習(構文研究)	1	2	○			○	◎		
	英米語論演習(統語理論)	1	2	○			○	◎		
	英米語論演習(形態・音韻論)	1	2	○			○	◎		
	英米語論演習(日英比較音韻論)	1	2	○			○	◎		
	英米語論演習(意味論)	1	2	○			○	◎		
	英米語論演習(語用論)	1	2	○			○	◎		
	英米文学論(英語圏)	1	2	○		◎	◎			

	授業科目	履修年次	単位数	必修◎／選択必修○／選択△	授業科目の到達目標 (箇条書き)	DP1	DP2	DP3	DP4
						人文科学の視点から世界諸地域の人間文化の固有性と普遍性の探求を深め、学問的課題を発見できる。	人文諸科学について学問的分析方法を修得し、諸課題を解明し、独自の理論を構築し、あるいは仮説を検証する能力を備える。	自らの研究成果について、口頭や文章によつて的確に表現する技術を修得し、発信することができる。	修得した高度な知識・分析力・判断力及び研究成果を活かし、高度専門職業人として活躍できる。
欧米言語文学コース	英米文学論(イギリス)	1	2	○		◎	◎		
	英米文学論(アメリカ)	1	2	○		◎	◎		
	英米文学論(文学理論)	1	2	○		◎	◎		
	英米文学論演習(英語圏・20世紀以前)	1	2	○			○	◎	
	英米文学論演習(英語圏・21世紀以後)	1	2	○			○	◎	
	英米文学論演習(イギリス・19世紀以前)	1	2	○			○	◎	
	英米文学論演習(イギリス・20世紀以後)	1	2	○			○	◎	
	英米文学論演習(アメリカ・19世紀以前)	1	2	○			○	◎	
	英米文学論演習(アメリカ・20世紀以後)	1	2	○			○	◎	
	欧州語比較・対照言語論(独語系)	1	2	○		◎	◎		
	欧州語比較・対照言語論(仏語系)	1	2	○		◎	◎		
	欧州語比較・対照言語論演習(独英語)	1	2	○			○	◎	
	欧州語比較・対照言語論演習(ゲルマン諸語)	1	2	○			○	◎	
	欧州語比較・対照言語論演習(仏英語)	1	2	○			○	◎	
	欧州語比較・対照言語論演習(ロマンス諸語)	1	2	○			○	◎	
	欧州文学・比較文学論(独語系)	1	2	○		◎	◎		
	欧州文学・比較文学論(仏語系)	1	2	○		◎	◎		
	欧州文学・比較文学論演習(独語系文学)	1	2	○			○	◎	
	欧州文学・比較文学論演習(独語系文化)	1	2	○			○	◎	
	欧州文学・比較文学論演習(仏語系文学)	1	2	○			○	◎	
	欧州文学・比較文学論演習(仏語系文化)	1	2	○			○	◎	
	言語論(言語構造論)	1	2	○		◎	◎		
	言語論演習(言語構造)	1	2	○			○	◎	
	言語論演習(言語類型)	1	2	○			○	◎	
	言語論(言語情報論)	1	2	○		◎	◎		
	言語論演習(言語文法処理)	1	2	○			○	◎	
	言語論演習(言語情報処理)	1	2	○			○	◎	
	欧米言語文学演習(前期)	2	2	◎				◎	◎
	欧米言語文学演習(後期)	2	2	◎				◎	◎